

I 概 況

平成25年7～9月期の出荷数量は、前年同期に比べ、土木向け、建築向けともに増加し、15,213.4千㎡、前年同期比7.3%の増加となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは5,688.5千㎡、前年同期比10.5%の増加となった。このうち鉄道・電力向けが332.5千㎡、同▲28.8%と減少になったものの、港湾・空港向けは905.3千㎡、同39.9%、道路向け1,353.9千㎡、同0.8%、その他向けは3,096.8千㎡、同15.0%の増加となった。

建築向けは9,524.9千㎡、同5.5%と12期連続の増加となった。このうち官公需向けは1,529.5千㎡、同8.3%、住宅向けは4,530.8千㎡、同4.2%、非住宅向けは3,464.6千㎡、同5.9%といずれも増加となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は914.4千㎡、前年同期比7.3%の増加。このうち土木向けは362.9千㎡、同0.0%と変わらず。建築向けは551.6千㎡、同12.8%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲48.7%)、道路向け(同▲4.6%)が減少。港湾・空港向け(同26.6%)、その他向け(同5.2%)、官公需向け(同18.9%)、住宅向け(同6.9%)、非住宅向け(同15.6%)が増加。

東北は2,062.3千㎡、同19.8%の増加。このうち土木向けは1,132.6千㎡、同22.4%、建築向け929.7千㎡、同16.8%と共に増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲22.1%)、道路向け(同▲4.7%)、非住宅向け(同▲3.2%)が減少。港湾・空港向け(同49.0%)、その他向け(同27.7%)、官公需向け(同72.7%)、住宅向け(同14.3%)が増加。

関東は5,285.0千㎡、同2.3%と増加。このうち土木向けは1,427.7千㎡、同5.6%の増加。建築向けは3,857.3千㎡、同1.1%と12期連続の増加。

内訳は、港湾・空港向け(同25.0%)、道路向け(同21.4%)、その他向け(同7.4%)、官公需向け(同8.0%)、非住宅向け(同4.1%)などが増加するものの、鉄道・電力向け(同▲47.4%)、住宅向け(同▲2.2%)が減少。

中部は1,493.1千㎡、同2.8%の増加。このうち土木向けは563.7千㎡、同0.1%、建築向けは929.4千㎡、同4.6%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同73.0%)、その他向け(同11.2%)、住宅向け(同6.0%)、非住宅向け(同8.3%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲41.2%)、道路向け(同▲14.4%)、官公需向け(同▲9.8%)が減少。

近畿は1,539.4千㎡、同0.1%と増加。このうち土木向けは604.1千㎡、同▲1.0%の減少。建築向けは935.3千㎡、同0.9%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同112.2%)、その他向け(同1.6%)、官公需向け(同3.0%)、住宅向け(同2.3%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲30.1%)、道路向け(同▲8.4%)、非住宅向け(同▲1.1%)が減少。

中国は1,015.8千㎡、同9.7%と増加。このうち土木向けは409.1千㎡、同5.1%と4期連続の増加。建築向けは606.8千㎡、同13.1%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同▲6.0%)、官公需向け(同▲18.5%)が減少。鉄道・電力向け(同50.0%)、道路向け(同0.2%)、その他向け(同9.1%)、住宅向け(同22.4%)、非住宅向け(同24.6%)が増加。

四国は725.7千㎡、同6.5%と増加。このうち土木向けは385.0千㎡、同16.3%の増加。建築向けは340.7千㎡、同▲2.7%と4期連続の減少。

内訳は、非住宅向け(同▲15.9%)が減少したものの、鉄道・電力向け(同220.0%)、港湾・空港向け(同19.9%)、道路向け(同24.7%)、その他向け(同11.5%)、住宅向け(同9.5%)が増加。官公需向け(同0.0%)は変わらず。

九州は1,799.9千㎡、同17.8%の増加。このうち土木向けは733.4千㎡、同31.4%の増加。建築向けは1,066.6千㎡、同9.9%と13期連続の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同61.2%)、港湾・空港向け(同39.4%)、その他向け(同44.8%)、住宅向け(同11.1%)、非住宅向け(同24.7%)が増加。道路向け(同▲3.9%)、官公需向け(同▲14.6%)は減少。

沖縄は377.6千㎡、同19.2%の増加。このうち土木向けは70.0千㎡、同23.2%、建築向けは307.5千㎡、同18.3%とともに増加。

内訳は、道路向け(同▲31.2%)が減少するものの、鉄道・電力向け(同550.0%)、港湾・空港向け(同292.7%)、その他向け(同24.3%)、官公需向け(同44.4%)、住宅向け(同13.7%)、非住宅向け(同13.1%)が増加。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、7月が5,361.7千㎡、前年同月比11.3%、8月が4,640.2千㎡、同2.8%、9月が5,211.6千㎡、同7.4%といずれも増加となった。

このうち土木向けは、7月が1,969.8千㎡、同14.0%、8月が1,712.5千㎡、同4.7%、9月が2,006.2千㎡、同12.3%といずれも増加。

また、建築向けも、7月が3,391.9千㎡、同9.9%、8月が2,927.6千㎡、同1.7%、9月は3,205.4千㎡、同4.5%といずれも増加。

4. 設備能力及び従業員数

9月末の全国のプラントの基数は1,780基で、前期末(25年6月末)より7基の減少、前年同期末(24年9月末)より21基減少した。月間生産能力は47,055千㎡、前年同期比▲0.4%の減少となった。

9月末の従業者数は、22,974人、前年同期末より1,547人(7.2%)の増加となった。